

事務事業名		37540	小学校図書館司書配置事業	予算科目	会計 一般	款 10	項 2	目 2	所管課	学校教育課	担当班	指導班
施策体系	基本施策	11	学校教育の充実	根拠法令	改正学校図書館法(H26.6.27)ほか			事業種別	<input checked="" type="checkbox"/>	主な事業		
	施策の展開	21	教育支援体制の充実	戦略事業	114 学校図書館司書配置事業				<input type="checkbox"/>	国土強靱化地域計画		
	施策の展開			戦略事業					<input type="checkbox"/>	新市建設計画		
								<input type="checkbox"/>	定住自立圏構想			
								<input type="checkbox"/>	主要事業			

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 25 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 令和 年度まで	●「学校図書館司書の配置」→学校教育の教育内容の充実を目的に、学校図書館司書を各小学校に配置する。学校図書館の環境を整え、市内小学校児童が図書に触れ合う機会を充実させる。 ●平成27年度からは毎週1日各校に司書が巡回。 【学校図書館司書の主な業務】学校図書館の環境整備(掲示物の作成、季節に合わせた書籍コーナーの設置、図書室への関心を高める仕組み[図書室外含む]、図書だよりの作成等)、蔵書管理、新書購入時の助言、図書廃棄時の助言、児童に対する図書貸し借り業務、授業の中で扱う書籍の収集、準備(市立図書館との連絡・調整含む)、児童に対する本のアドバイス・レファレンス、読み聞かせ、ブックトーク(数冊の本を同時紹介)
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化
国では、平成24年度から学校司書の配置が進むよう、単年度約150億円の地方財政措置(1週当たり30時間の職員をおおむね2校に一人配置することが可能な規模の措置)をとった。それをきっかけに、旭市でも平成24年度に募集をし、平成25年度から3人体制で開始した。	平成26年6月27日に、学校図書館の職務に専ら従事する職員を「学校司書」と位置付けて各学校に配置するよう求めた「学校図書館法の一部を改正する法律」が公布され、平成27年4月1日から施行された。これにより、「学校司書」が初めて法令に位置付けられた。
⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	児童から「図書館司書さんと本のことを話せてよかった。もっと学校に来てほしい。」という意見があった。教職員からは、学校図書館司書配置について、「効果がある。」という意見があった(100%)。また「巡回日数を増やしてほしい。巡回日(曜日)を固定化してほしい。」といった要望があった。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(1年度の決算) 単位:千円	
1. 労災保険料	903 学校図書館司書3名分
2. 臨時雇賃金	5,808 学校図書館司書3名分の賃金
3. 普通旅費	4 千葉県教委主催の研修への参加
4. 消耗品費	14 USBメモリ等
② 特定財源の内訳(1年度の決算) 単位:千円	
1. 国庫支出金	
2. 都道府県支出金	
3. 地方債	
4. その他	

事業費	費目内訳	単位	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	1年度(決算)	2年度(予算)
	1. 労災保険料	千円	943	975	990	903	1,475
	2. 臨時雇賃金	千円	6,000	6,286	5,980	5,808	8,041
	3. 普通旅費	千円	25	20	7	4	19
	4. 消耗品費	千円		10	15	14	15
事業費計(A)		千円	6,968	7,291	6,992	6,729	9,550
財源	1. 国庫支出金	千円					
	2. 都道府県支出金	千円					
	3. 地方債	千円					
	4. その他	千円					
	5. 一般財源	千円	6,968	7,291	6,992	6,729	9,550

前年度増減理由	
---------	--

従事職員数 常時 人 最大 人 × 日 = 延べ 人

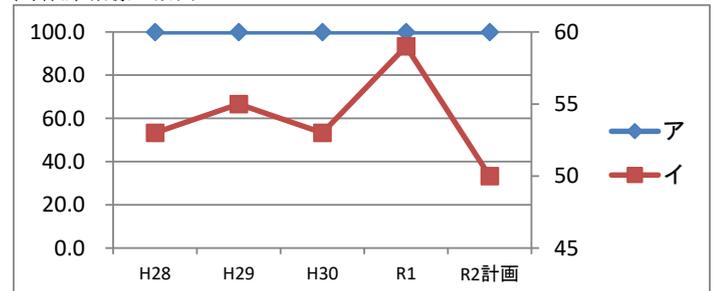
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
	1年度実績(1年度に行った主な活動) 学校図書館を3名採用し、市内小学校を15校を巡回。学校図書館の環境整備と児童の読書指導を実施。配置に対する年1回のアンケート調査を実施。	ア 学校図書館司書一人の担当校数	校	5	5	5	5	5
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	イ 1校当たりの年間巡回回数	日	39	39	39	39	39
	対象・学校図書館施設、図書 市内小学校児童 意図・学校図書館施設が利用しやすくなる。掲示物等を作成し、図書が探しやすくなることで、児童の図書の貸借がスムーズになる。 対象・学校図書館施設、図書 市内小学校児童 意図・読み聞かせや読書の授業の補助等を行い、学校図書館司書と児童の触れ合いの時間が増えることで、市内小学校児童等が、読書の楽しさや大切さを理解する	④ 成果指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
		ア 年度末アンケート調査での肯定的評価の割合(%)	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		イ 1校当たりの読み聞かせの時間(年間)	時間	53	55	53	59	50

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果			② コスト削減優先度評価結果									
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない	成果優先度	①	②	③	④⑤	⑥	⑦⑧	⑨
	普通					(2)						
	小さい											
			コスト比率			下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3				

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難
② 成果の状況	成果指標ア 成果指標イ 成果指標イのタイプ 数値増=成果向上 <input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下 数値増=成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下
③ 今年度取組事項	時期 令和2年3月まで 内容 児童が読書に興味をもつ環境づくりを進める。学校図書館司書と教員が連携を図り、チームとして授業を行う。 今後の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> その他()
④ 評価内容	【コメント】(停滞・未実施・実施困難の場合、その理由) 【コメント】(低下の場合、その理由) 比較 27年度 28年度 29年度 30年度 1年度 28年度 29年度 30年度 1年度 2計画 ア 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 イ 32 2 Δ2 6 Δ9